

2025年度プログラム実施予定 貨物乗務員用

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
各月の教育テーマ	A	安全スローガンをつくってみましょう	急のつく運転の防止とカーブの安全な曲がり方											
	B	事業用自動車に関わる法令等の理解												
	C	労働法の基本のキを勉強しておきましょう	いつもと違うシチュエーションで危険予知してみよう											
	D		過積載に関するいろんな疑問にお答えしましょう											
事業用自動車を運転する場合の心構え（法）	貨物乗務員教育	安全運転の心構え			事故の社会的影響			事業用自動車の公共性と重要性					予備月	
事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき基本的事項（法）		事業用自動車に関わる法令の理解				義務を果たさない場合の影響の把握								
事業用自動車の構造上の特性（法）					事業用自動車の特性に合わせた運転						事業用自動車の特性に合わせた運転			
貨物の正しい積載方法（法）		貨物の正しい積載方法						貨物の正しい積載方法						
過積載の危険性（法）		過積載の防止						過積載の防止						
危険物を運搬する場合に留意すべき事項（法）					危険物に対する注意									
適切な運行の経路の通行及び当該経路における道路及び交通の状況（法）			情報に基づく安全運行のための留意点					運行路線・経路における道路・交通情報の把握						
危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法（法）			危険予知のテクニック			緊急時における対応方法（交通・車両事故編）			危険予測運転の必要性 指差呼称・安全呼称			道路を利用する歩行者や自転車などの行動特性に応じた配慮		
健康管理の重要性（法）				身体面の健康管理			疾病が原因の交通事故とその予防		ストレスチェックの必要性		健康診断の必要性			
交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因並びにこれらへの対処方法（法）							過労運転とヒューマンエラーの防止のために			事故を起こしやすい運転適性と欲求	飲酒運転防止のための留意点			
運転者の運転適性に応じた安全運転（法）		適性診断の種類		□適正診断の必要性和結果の活用方法						□適正診断の必要性和結果の活用方法				
安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法（法）				□運転支援装置の留意点						□運転支援装置の留意点				
非常用信号用具・非常口・消火器の取り扱い（法）		自社で実地研修												
映像を利用した教育								映像教育						
異常気象時における対処方法			緊急時における対応方法（自然災害編）						緊急時における対応方法（自然災害編）					
労働法	労働法の理解①							労働法の理解②						
運行管理者（補助者）用教育			行政処分につながる違反をなくそう											
この教育プログラムは予定です。 法改正があった場合、国土交通省、その他省庁より重大な告示や通達などがあった場合、重大な事故があった場合など、教育内容を変更するべきと判断したときは、予告なくカリキュラムを変更することがあります。予めご了承ください。														